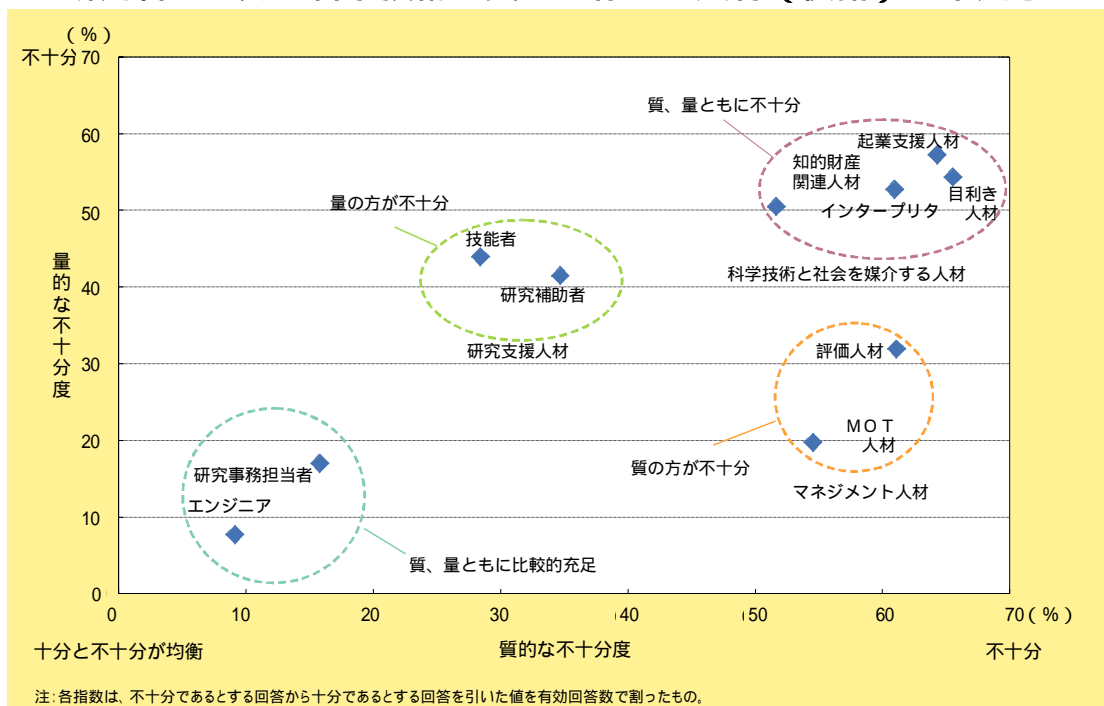


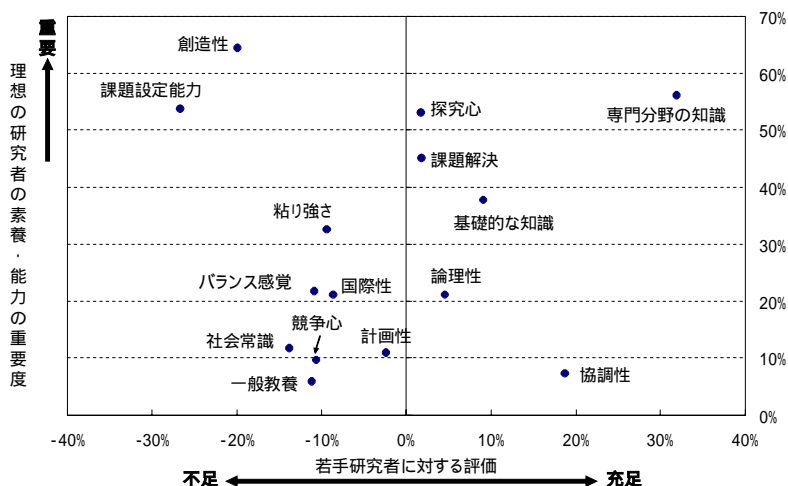
2. 検討の視点

図2-1. 研究者から見た科学技術を支える様々な人材（役割）の不足感



資料：文部科学省「我が国の研究活動の実態に関する調査（平成14年度）」
出典：平成16年版科学技術白書

図2-2. 研究者がイメージする理想の研究者に求められる各能力の重要度と若手研究者に対する評価



注：1,355人の回答者に若手研究者の評価について各項目ごとに「非常に高い」「高い」「普通」「低い」「非常に低い」「よくわからない」から一つ選択してもらった。そして、各項目ごとに「非常に高い」「高い」を選択した人の割合を合計したものから「低い」「非常に低い」の割合の合計を引いたものを集計し、若手研究者の評価とした。また、理想の研究者に求められる素養・能力は複数回答であり、重要度は各項目別に回答数を回答者数の1,355で割ったもの。

資料：文部科学省「我が国の研究活動の実態に関する調査（平成14年度）」
出典：文部科学省科学技術政策研究所「科学技術指標（平成16年版）」